

2026年7月1日発行
奈良県医療福祉生活協同組合
発行責任者 大國康夫
編集・発行 すこやか編集会議
組合員数 6,133人(5/31現在)
出資金 88,899千円(5/31現在)
〒634-0004
奈良県橿原市木原町 230-1

機関紙すこやか、奈良県医療福祉生活協同組合からのお知らせや活動については下記二次元コードからホームページをご覧ください。



新たなステージをめざして

第14回通常総代会が終わりました。変化する社会の状況に目を向け、誰一人取り残さない社会の実現をめざして、新年度をスタートさせましょう。

就任のご挨拶

奈良県医療福祉生活協同組合

理事長 大國 康夫

2021年から5年間にわたり大役を務められた榎並前理事長に感謝申し上げます。そのバトンを引き継ぎ、組合員のみなさまとともに前進していく所存です。よろしくお願いいたします。

さて、私たちのくらしに大きく関わる医療と介護の分野を取り巻く状況は厳しさを増しています。厚生労働省は2027年度4月に向けて病院の病床十一万床削減、さらに3割負担の拡大や入院期間日数削減も打ち出しています。急性期病院の入院患者は75歳以上が67%であり、「在宅入院」を実現しないと行き場がなくなる人が増えていきます。「在宅入院」は医療福祉生協で用意していく必要があると考えます。

「在宅入院」を可能にするために訪問診療事業が求められています。将来、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、居宅ケアマネジャー、介護福祉士、セラピスト、管理栄養士、医療介護事務員等のプロ集団連携チームをつくり、「在宅入院」サポートチームで「訪問診療（コープホームドクター）」「コープ安心システム」を組合員



固い握手をかわす榎並前理事長（右）と大國理事長（左）

に届けられたらという思いを持っています。

私は「市民参加型福祉」を実現したいと思っています。組合員は70歳〜80歳くらいの人が多くなっています。85歳以上の高齢者が急増している状況の中、85歳以下の組合員には市民参加型の「すこやか健康づくり」の活動や「コープ安心システム」づくりにご参加いただき、ご自身や家族の健康づくりに役立てていただければと思います。また、団塊世代ジュニア（50歳〜54歳くらい）は共働き、子育て、教育費、親の介護と大変な世代でもあり、「市民参加型福祉」に参加がむずかしいといわれている世代です。「コープひろば」づくりなどつながりづくりの支援ができればと考えます。

今後、組合員のみなさまのご協力をいただきながら、役職員とともに実現に向けて歩みを進めてまいります。いっそうのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

退任のご挨拶

前理事長 榎並 憲治

2016年に経営アドバイザーとして奈良県医療福祉生協に関わることになり、その後副理事長に、2021年からは理事長に就任させていただきました。組合員のみなさまのお力をかりながら役職員とともに活動をすすめてまいりました。

従来の保険証を廃止にしてマイナ保険証一本化にする法案に反対して「現行の保険証を残してください」という請願署名の活動を実施し、多くの組合員や友誼団体からみなさまご協力をいただき2145筆もの署名が集まりました。OTC類似薬の内1100品目を対象に薬剤費の25%を追加負担させる健康保険法改正案が先の国会で可決・成立しましたが実施されるまで、今以上の負担を増やさぬよう反対運動を続けましょう。

私事ですが、昨秋、肺の病気があることがわかり手術を受けました。私が尊敬するある医師から「榎並さんが若い時から手がけている社会保障や平和運動を無理せずに取り組まれてはいかがですか、くらしの懇談会も続けてください」とおっしゃっていたとき、治療を継続しながらでもできることを続けたいと思いました。大國新理事長の下、奈良県医療福祉生協のさらなる発展のために、退任後は特別顧問として微力ですがお役に立てるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

第14回 通常総代会報告

2026年6月20日（土）13時30分からコープみなし研修室にて第14回通常総代会を開催しました。書面議決書を含む143名の総代の出席で全議案が可決承認されました。



2026年度 たいせつにしたいこと

1. 高齢者の増加や単身高齢者の孤立などの社会問題が深刻化する中、健康づくりと居場所づくり、人と人とのつながりで人生を楽しく健康にらせる地域づくりをすすめます。
2. 特定健診やがん検診の受診率向上をめざし、呼びかけを強化します。「すこやか健診デー」を増やして受診者の拡大を図り、内視鏡検査は検査数を増やして健康づくりを広げます。
3. 重度疾患、がんの早期発見につなげるために健診受診者のフォローを強化します。
4. 高齢化に伴い在宅診療が求められています。福祉事業三者協議会を通じて在宅診療事業の展開をめざします。
5. 医療費の支払いに困窮する人々のいのちと健康を守る無料低額診療のお知らせをさらに広めます。
6. くらしと健康づくりに役立つ情報をわかりやすく発信します。
7. 誰もが楽しく参加する組合員活動をめざします。

2026年度の事業目標

新規加入	90人
出資金増資	5,000千円
事業収益予算	114,621千円
経常剰余金	500千円

榎並理事長から「2026年3月で創立14年を迎えることができたことは、総代、組合員のみなさまのご支援の賜物と心からお礼申し上げます。しかし診療報酬改定や診療材料の値上げなどにより厳しい決算で終えることとなった。

世界第3位の防衛費関連予算となった一方で、政府はOTC類似薬の約1,100品目に25%の特別料金を追加負担させることをすすめている。薬代の負担増、受診抑制にもつながる法案に私たちは反対の署名運動をさらに広げていきたい。

格差と貧困、孤立、物価高騰がくらしを脅かしている。誰もが平等に医療を受けられるよう無料低額診療をさらに広く知らせたい。「健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる」を理念に掲げ、みんなで知恵と力を出し合って新たな活動を創っていきましょう」と開会挨拶がありました。

第1号議案 2025年度事業活動報告・決算関係書類承認の件、監査報告

第2号議案 2026年度事業活動方針及び予算案決定の件

第3号議案 役員報酬決定の件

が報告・提案され全議案が賛成多数で可決承認されました。



「ご意見・ご質問用紙」は15通の提出があり5人の総代から発言がありました。

福山専務理事から主だった質問を含めて回答がなされました。

- ・津田八重子総代「すこやかカフェの講師を務めて気づいた居場所づくりの大切さ。もっと多くの人に知ってほしい」
- ・江南晴美総代「内視鏡検査を受診した。送迎も助かり、案ずるより産むが易しの体験だった。今後の検診につなげたい」
- ・小比賀博美総代「医療福祉生協を健診と活動を楽しむ場としている。地域に開かれた活動は予防、発見、治療につながる。機関紙すこやかへの感想を寄せてほしい」
- ・黒川美江子総代「インスタを見ている。带状疱疹予防接種のハガキが届き、受けようと予約をした」
- ・山口靖子総代「すこやか健診デーで受診、緊張することなくスムーズに検査を受けられた。特定健診と胃カメラを同日に受けられることを願う」



最後に福山専務理事から理事長の退任について特別報告があり榎並前理事長と大國新理事長から挨拶がありました。

私たちの生協を強く大きくしましょう！ 増資にご協力をお願いします

出資金は、奈良県医療福祉生活協同組合が事業活動をすすめるための大切な「もとで」です。出資金は組合員の健康づくり、医療機器の購入や施設の充実などに使われ、組合員の医療サービスに貢献します。

出資金は、会費や寄付金ではなく組合員のみなさんのお金です。減資（出資金を引き出すこと）することもできます。

出資金・増資に関するお問い合わせ先
奈良県医療福祉生活協同組合 ☎0744-23-1170

役員1名が退任しました

✿ 退任役員 ✿



全体区理事
榎並 憲治

すこやか編集会議メンバーおすすめコース
ウォーキング de 健康に!
おふさ観音 <南和エリア編>

JR 畝傍駅または近鉄八木西口駅下車

駅から徒歩約 15 分。八木の街並みを見ながら歩くのもよし、飛鳥川沿いをのんびり歩くのもいいですね。

暑い時期は熱中症対策を万全に、無理のないようにしましょう。

また、車が多く通る道もありますので、安全には気をつけてください。



大和ぼけ封じ霊場、大和七福八宝霊場、大和十三仏霊場札所にもなっています。境内入場無料。本堂内拝観料は 500 円。

風鈴まつり

7月1日から9月30日まで、大和の夏の風物詩として広く知られている風鈴まつりが開催されます。期間中境内には約 3000 個の風鈴が飾られます。風鈴を飾る風習は、鐘の音が魔を払い厄を払うという仏教思想から生まれたものです。



風鈴の音色で邪気を払う



境内の手水鉢につけると文字が浮かんでくる



風鈴の音色が涼しげに鳴り響く



本堂の奥にある茶房でちょっとひとやすみ



たくさんの種類のメダカが飼育されています

数千種のバラをはじめ、四季折々さまざまな花が咲いていますのでどの季節に行っても楽しめます。

🌸 5/15~6/30 春のバラまつり

🌸 10/19~11/30 秋のバラまつり

🏮 10/7~6/23 提灯まつり

熱中症対策に経口補水液を活用しましょう

今年の夏もきびしい暑さが予想されます。熱中症にならないように気をつけましょう。熱中症は水分と一緒にナトリウム等の電解質も失われるため、水だけでなく電解質の補給も必要です。熱中症の予防や改善には電解質が適切に配合されている経口補水液がおすすめ。ただし、経口補水液には体に速やかに吸収させるために糖分や塩分が含まれています。糖尿病や腎臓、心臓に疾患のある方は注意が必要です。

経口補水液は市販のものがたくさん販売されていますが自宅で作ることもできます。

「材料」

水 1 リットル
 砂糖 大さじ 4 と 1/2
 塩 小さじ 1/2
 お好みでレモン汁

「作り方」

水に砂糖と塩を入れよく混ぜる。
 溶けたらレモン汁をお好みで加える。

※日持ちはしないので当日中にお飲みください。



第3回健康マルシェ ～すべての人に健康と福祉を～

2026年4月26日(日)に第3回健康マルシェを開催しました。晴天に恵まれ、組合員やたくさんの地域の方々にお越しいただき、にぎやかなイベントになりました。



生協ホールで実施した健康チェックと体力測定。列ができるほどの大人気！



「検診受けていますか？」クイズ形式で大腸がん検診を呼びかけました。



みみなし診療所の見学。初めて見るエコー検査機に興味津々。「骨にいいおはなし」のミニ講座は学びの時間となりました。



コープたすけあいの会、あすなろホーム畝傍のくらしや介護の相談には多くの方が…

おりがみ・わなげ・お手玉バスケットのお楽しみコーナー。子どもたちの笑顔がいっぱい！初めてのビンゴ大会にもたくさんの参加がありました。

医師・看護師を募集しています

みみなし診療所では医師、看護師を募集しています。勤務条件など詳細については下記の担当におたずねください。

奈良県医療福祉生活協同組合 担当：福山
☎0744-23-1170

組合員のみなさまへ

ご住所やお電話番号などを変更された場合は、下記までご連絡ください。 奈良県医療福祉生協 ☎0744-23-1170

インスタ フォローお願いします！ ⇒⇒

奈良県医療福祉生協からのお知らせや組合員活動のようすをアップしています。



@NARAKEN.IRYOUFUKUSHI

無料低額診療のお知らせ

社会保険・国民健康保険・後期高齢者医療保険をお持ちの方で、医療機関の窓口での支払い（1割～3割負担）が困難な方を対象に自己負担分を無料または半額にする制度があります。医療費でお困りの方はお気軽にご相談ください。

奈良県医療福祉生活協同組合
☎0744-23-1170

募金のご報告

核兵器のない平和な世界の実現をめざして取り組んだNPT再検討会議職員派遣応援募金へのご協力ありがとうございました。募金は33,741円となり、ならコープにお届けしました。



「今年の健診計画」はたいへん参考になりました。昨年は大腸カメラ検査を受けました。私の健康管理に重要な【みみなし診療所】です。

葛城市 W・Iさん
いつも配達していただいている方に感謝しています。

橿原市 Y・Kさん
がん検診の必要性を改めて感じました。診察医の写真もあり受診のきっかけになります。

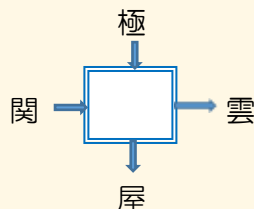
橿原市 H・Mさん
帯状疱疹予防接種、今年で85歳になりますので接種するつもりです。 奈良市 K・Hさん

読者のおたより

漢字 de クイズ

上下左右の漢字1字と口の漢字で二字熟語ができます。

口に入る漢字は何でしょう？



◆ 前回の答えは「上」でした

★正解者の中から5名様に図書カード(500円)をプレゼントします。

★「クイズの答え・すこやか感想・住所・氏名・電話」を書いて、葉書もしくは、右記の二次元コードでご応募ください。

★締め切り 8月末日

【送付先】〒634-0004 奈良県橿原市木原町230-1
奈良県医療福祉生活協同組合「すこやか」係

★個人情報プレゼントの発送にのみ使用します。

★読者のおたよりコーナーに掲載させていただく場合があります。

🌸すこやか58号クイズ当選者

A・I(葛城市) K・Oさん(北葛城郡) Y・Kさん(橿原市)
K・Hさん(磯城郡) H・Mさん(橿原市)

